

## ●豊島区のeスポーツの考え方

## 一般的なeスポーツのイメージ

## 【目的】

大会で勝利すること

- ・賞金あり
- ・観戦客がいて、観戦も人気
- ・大規模な会場での開催
- ・YouTube等での配信あり
- ・競技性が強い



## 豊島区でのeスポーツのイメージ

## 【目的】

最新技術を用いて、誰もが楽しめること

- ・誰でも楽しめる身体活動
- ・フレイル対策の一環として
- ・障害の有無関係なく
- ・心身ともに健康な状態を目指す



半身不随など運動機能に  
障がいを持つ方でもできる



高齢者でも楽しく  
身体を動かすことができる

## 案

上記を踏まえたうえで豊島区のeスポーツの考え方は下記の通りとする

スポーツの要素が高く、誰でも気軽に楽しめる身体活動を伴い、心身ともに健康の維持増進につながるものを豊島区のeスポーツとして捉える。

## ～その他参考～ (世間的な動向)

### JOC (日本オリンピック委員会)

2018年に理事が「健康を害する恐れがあるゲームをスポーツと認めるべきではない」と発言している。しかし、今年JeSUを準加盟団体にすることを承認(期限付き)。

### JeSU (一般社団法人日本eスポーツ連合)

JOCは今年、JeSUを準加盟団体にすることを承認したが、2027年3月31日までの期限付き。令和6年度より、からだに不自由のある方へのeスポーツ支援者入門セミナーを実施。

上記連合が掲げているeスポーツ公認条件

1. ゲーム内容に競技性が含まれること(競技性)。
2. ゲームとして3か月以上の運営・販売実績があること(稼働実績)。
3. 今後もeスポーツとして大会を運営する予定があること(大会の継続)。
4. eスポーツとしての大会の興行性が認められること(興行性)。

### IOC (国際オリンピック委員会)

2017年にeスポーツに本格的に取り組んでいる競技者は伝統的なスポーツ選手に匹敵するとして、eスポーツをスポーツ活動と捉える公式声明を出した。

また、今年の7月に「オリンピックeスポーツゲームズ(Olympic Esports Games, OEG)」を新設し最初の大会を2025年にサウジアラビアで開催することが決定した。

### まとめ

スポーツに欠かせない「身体活動を伴う」という条件を、どのようにとらえるかにより、見解が分かれる。日本ではまだ「eスポーツはスポーツではない」と捉える人が多い中、世界的にはeスポーツをスポーツと見なす流れが強まっている。